

## アンケートについて

○アンケートに付随する課題について、修正案のとおり「今後の対応」を見直す。

(1) スキルアップ研修を通して出た本事業の課題と今後の対応について

(第3回専門委員会で提案した資料1-1の3の(3))

【原案】

	課題	今後の対応
アンケート	授業後のフィードバックがない。	アンケート結果等について、適宜アドバイザーに情報提供する。

↓

【修正案】

	課題	今後の対応
アンケート	授業後のフィードバックがない。	学校から生活安全課に提供されたアンケートの全体集計の結果について各アドバイザーに情報提供する。 また、全体集計のほか学校ごとに取りまとめの上、学校から提出される実績報告と併せて支障のない範囲で担当アドバイザーに還元する。

(2) アンケートの取扱いについて (第3回専門委員会で提案した資料3の5)

【原案】

課題	・ アンケートについて、「アドバイザーによる授業実施後のアンケートの確認は、アドバイザーの役割を超えないためにも、控えるよう統一した方がいいのではないか」との意見があった。
対応案	○児童生徒へのアンケート アドバイザーの役割は、配慮校との事前打ち合わせ、講義、当該講義の際に児童生徒から性暴力の相談があった場合の学校関係者への引継ぎと定めている。 授業後の児童生徒のアンケートには性暴力の被害や加害を開示する情報が記載されている可能性があり、アドバイザーがアンケートを目にすればこの役割を超えるおそれがある。このため、アドバイザーによるアンケートの確認は差し控えることで統一を図りたい。

↓

【修正案】

課題	・ アンケートについて、「アドバイザーによる授業実施後のアンケートの確認は、アドバイザーの役割を超えないためにも、控えるよう統一した方がいいのではないか」との意見があった。
対応案	○児童生徒へのアンケート アドバイザーの役割は、配慮校との事前打ち合わせ、講義、当該講義の際に児童生徒から性暴力の相談があった場合の学校関係者への引継ぎと定めている。 アンケートによって被害、加害を把握した場合も、授業後直接アドバイザーに相談があった場合と同様に学校に対応を引き継ぐことを明確にし、役割を超えない対応について、アドバイザーへ周知を行う。 被害にあった児童生徒のケアや二次被害防止、問題行動を起こす児童生徒への対応については、資料3の「3 フォロー体制の構築について」の対応案に記載のとおり、対応マニュアルを整備し各学校に配付したい。